

令和 7年度 児童発達支援年間計画(年長児)

	4月～7月	8月～11月	12月～3月
1 健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣動作など、基本的な生活スキルの向上 ・排泄の習慣化(時間や場に応じてトイレに行く) ・持ち物の管理や身支度の習慣化 (自分で準備、確認・視覚支援の活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣動作など、基本的な生活スキルの向上 ・排泄の習慣化(時間や場に応じてトイレに行く) ・持ち物の管理や身支度の習慣化 (自分で準備、確認・視覚支援の活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣動作や持ち物の整理など、基本的な生活スキルの向上 ・排泄の習慣化(時間や場に応じてトイレに行く) ・持ち物の管理や身支度の習慣化、自立 (自分で準備、確認)
2 運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・土台となる体作り、感覚統合 基礎感覚(前庭覚・固有覚・触覚)を育む 粗大運動(ビジョントレーニングの要素を加えた遊び) ・支持する力や指先の分離した動きを育む 	<ul style="list-style-type: none"> ・土台となる体作り、感覚統合 基礎感覚(前庭覚・固有覚・触覚)を育む 粗大運動(ビジョントレーニングの要素を加えた遊び) ・支持する力や指先の分離した動きを育む 	<ul style="list-style-type: none"> ・土台となる体作り、感覚統合 基礎感覚(前庭覚・固有覚・触覚)を育む 粗大運動(ビジョントレーニングの要素を加えた遊び) ・支持する力や指先の分離した動きを育む
3 行動・認知	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数、形、比較や重さなどの概念の形成 ・空間や時間の認知など、行動の手がかりとなる概念の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数、形、比較や重さなどの概念の形成 ・空間や時間の認知など、行動の手がかりとなる概念の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数、形、比較や重さなどの概念の形成 ・空間や時間の認知など、行動の手がかりとなる概念の形成
4 言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の習得や自発的な発語を増やす (体験を通して、理解に繋げる) ・気持ちや要求を言葉で伝える (相手の気持ちを知る) (自分の気持ちがわかる) ・感情表現と言葉の理解 ・援助スキルの獲得・発信(ヘルプ要求) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな言葉を使って会話をする (体験したことや興味があることなど) ・気持ちや要求を言葉で伝える、選択できる (相手の気持ちを知る・わかる) (自分の気持ちを表現できる) ・感情表現と言葉の理解 ・援助スキルの発信(ヘルプ要求) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を組み立てながら会話をする (伝える力を高める) ・気持ちや要求を言葉で伝える、選択できる (相手の気持ちを知る) (自分の気持ち相手に伝える) ・感情表現と言葉の理解 ・援助スキルの発信(ヘルプ要求)
5 人間関係性	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに必要なルールを理解する ・ソーシャルスキルトレーニング(物の貸し借りなど) 小集団の中でのコミュニケーションの成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達を誘って遊ぶ ・ルールを守って遊ぶことの楽しさや大切さを知る ・ソーシャルスキルトレーニング 自己理解と気持ちの調整 ・異年齢交流 (放課後等デイサービス・夏祭り) 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と話し合いながら遊びを進める (満足感や達成感を味わう)(仲間意識が深まる) ・ソーシャルスキルトレーニング 自己理解と気持ちの調整 ・異年齢交流 (放課後等デイサービス・クリスマス会)